

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、IP1000Cに接続されたWLANトランシーバーとIPネットワークを経由して音声通信できるソフトウェアです。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、未長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 安全上のご注意 (安全にご使用いただくために、必ずお読みください。)

使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
お読みになったあとは、いつでも読める場所に大切に保管してください。

免責事項について
お客様または第三者が、取扱説明書記載の使用法とは異なる使用方法で本製品を使用したことにより生じた故障、ならびに本製品の違法な使用により生じた故障につきましては、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
本製品の使用により本製品以外に生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告 | 下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- ◎ 分解や改造は、絶対にしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。
- ◎ 本製品のUSBプラグ部分に線材のような金属物を入れたり、差し込んだりしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。
- ◎ ぬれた手で本製品に触れないでください。
感電の原因になります。
- ◎ 本製品の取り付けや取りはずし、または保管するときは、赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所を選択してください。
けが、感電の原因になります。
また、誤って飲み込むと、窒息の原因になります。
- ◎ 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。

⚠ 注意 | この記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- ◎ 本製品の上に乗ったり、重いものを載せたり、挟んだりしないでください。
故障の原因になることがあります。
- ◎ 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になることがあります。
- ◎ 強い磁界や静電気の発生する場所では使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
- ◎ 本製品を抜き差しするときは、無理な力を加えないでください。
故障、破損の原因になることがあります。
- ◎ 本製品を投げたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因になることがあります。
- ◎ 取扱説明書の指示を無視して、本製品を取りはずさないでください。
故障やデータの消失、または破損の原因になることがあります。
- ◎ 長時間、使用しないときは、安全のためパソコンから本製品を取りはずしてください。
発熱、発火、故障の原因になることがあります。
- ◎ 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。
ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。
ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかた絞ってふいてください。

■ 取り扱い上のご注意

- ◎ USBキーは、必ずパソコンの[USB]ポートに直接接続してください。
USBケーブルやUSB HUBなどのUSB周辺機器には対応していません。
USB周辺機器に接続すると、故障や誤動作の原因になることがあります。
- ◎ パソコンやそのほかの周辺機器の取り扱いには、各周辺機器に付属する取扱説明書の記載内容にしたがってください。

- ◎ 本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。
- ◎ 本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、ご使用のパソコンと多少異なる場合があります。
また、説明のため、実際に表示される画面とは異なる場合があります。

1. ご使用になる前に

本書にしたがって、IP100FSをインストールしてから、USBキーをパソコンに装着した状態で起動してください。
※ 操作方法については、IP100FSのヘルプをご覧ください。
※ 必要に応じて、スピーカー、ヘッドセット、マイクロホン(卓上マイクロホンSM-25)などをご用意ください。

付属品について

取扱説明書(本書)

別売品について

SM-25*1 卓上マイクロホン
 CT-23*2 PTT MICROPHONE ADAPTER



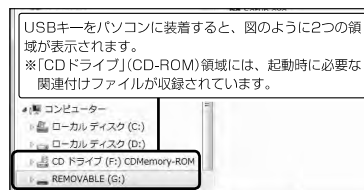
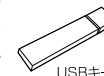
- ★1 本製品でご使用したときは、MONITORスイッチは動作しません。
- ★2 パソコンと卓上マイクロホンSM-25を接続するときに必要です。

CT-23使用時の音声について

CT-23使用時の音声通信には、人にはほとんど聞こえない高音域成分が含まれています。
そのため、接続したパソコンで送話音をモニターする場合は、再生音量を下げることをおすすめします。
※ ご使用になるパソコンのマイクインターフェースに、ブースターや増幅機能、フィルタリング設定がある場合は、解除してください。
※ SM-25のPTTが誤動作する場合は、マイクレベルを適切な値に調節してください。

USBキー内のファイルについて

USBキーには、IP100FSのインストーラーが収録されています。
※ IP100FSとUSBキーは関連付けされていますので、USBキー内のファイルをハードディスクやほかの媒体にコピーしても、IP100FSは動作しません。



USBキーについてのご注意

USBキーをパソコンに取り付けた状態で再起動やシャットダウンすると、データの消失や故障の原因になることがあります。
※ パソコンを再起動、またはシャットダウンするときは、USBキーを取りはずしてください。

ヘルプについて

設定できる項目や各機能については、IP100FSのヘルプをご覧ください。
※ IP100FSを起動して、メニューバーの「ヘルプ(H)」→「ヘルプ(H)」を選択すると、ヘルプが表示されます。

動作環境について

(2015年1月現在)

OS

- ◎ Microsoft® Windows® 8.1
- ◎ Microsoft® Windows® 8
- ◎ Microsoft® Windows® 7 (SP1以降)
- ◎ Microsoft® Windows Vista® (SP2以降)

※ 上記の日本語OS(32ビット版/64ビット版)に対応しています。
※ Microsoft® Windows® 8.1のRTバージョン、Microsoft® Windows® 8のRTバージョンには対応していません。
※ すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
※ 本書では、Microsoft® Windows® 7の画面を例に説明しています。
※ 本書では、紙面の都合上、「Service Pack」を「SP」と表記しています。

CPU : インテル®Core™2 Duo E6600 2.4GHz以上、または同等のCPU

メモリー : 2GB以上

ハードディスク : 1GB以上の空き容量(ログ保存先)

サウンド : オンボード

ディスプレイ : 推奨解像度 Full HD(1920×1080)
最小解像度 XGA(1024×768)

ネットワーク : 100BASE-TX以上

USBポート : USB1.1/USB2.0

※ 上記の条件を満たさない場合、音声やメッセージの遅延が発生することがあります。

パソコンのスタンバイモードについて

ご使用になるパソコンによっては、スタンバイモードから復帰したとき、本製品が正常に動作しないことがあります。
正常に動作しないときは、スタンバイモードを解除してご使用ください。
解除方法は、ご使用のパソコンの取扱説明書でご確認ください。

ファイアウォールをご使用のかたへ

IP100FSの通信が、ファイアウォールでブロックされることがあります。
通信がブロックされた場合、通信に使用するプロトコル、およびポート番号を許可することでブロックが解除され、通信できるようになります。設定ポートを下記の方向で設定してください。

※ 設定方法については、ご使用のファイアウォールソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

使用プロトコル : UDP

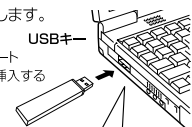
使用ポート : 端末側ポート番号*→サーバー側ポート番号*
端末側ポート番号*←サーバー側ポート番号*
端末側ポート番号*←ランダムポート

★ IP100FSの「サイト設定」画面で設定した番号を入力してください。
(→メニューバー > オプション(O) > 設定(S)...))

2. IP100FSのインストールについて

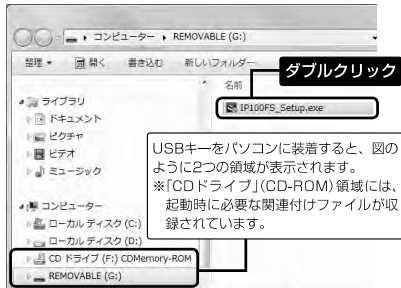
※本書では、Microsoft® Windows® 7の画面を例に説明しています。

- 1 パソコンを起動します。
※ 管理者権限でログオンしてください。
※ ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて終了してください。

- 2 USBキーをパソコンに装着します。

[USB]ポートの奥まで挿入する
[USB]ポートの位置は、ご使用のパソコンによって異なりますので、パソコンの取扱説明書などでご確認ください。

※ USBキー装着後、ご使用のパソコンによっては再起動の確認画面が表示されることがあります。
その場合は、いったんUSBキーを取りはずし、画面の指示にしたがって操作してください。

- 3 「[REMOVABLE]」(リムーバブルディスク)領域内の「IP100FS_Setup.exe」をダブルクリックします。
※ ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。



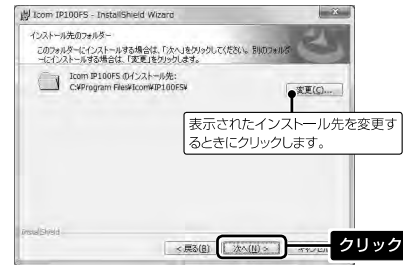
- 4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

- 5 〈次へ(N)>〉をクリックします。

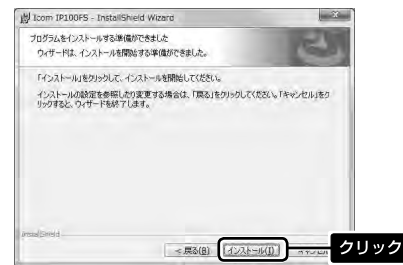


※ すでにインストールされている場合、手順5の操作をすると、アンインストール、またはアップデートの画面が表示されます。表示された画面にしたがって操作してください。

- 6 〈次へ(N)>〉をクリックします。



- 7 〈インストール(I)〉をクリックします。



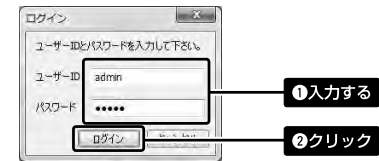
- 8 〈完了(F)〉をクリックします。



3. IP100FSを起動するときは

IP100FSを起動する前に、ご使用になるスピーカークーやヘッドセット、マイクロホンなどを接続してください。

- 1 〈スタート〉(ロゴボタン)→[すべてのプログラム]→[Icom]→[IP100FS]→[IP100FS]の順に操作します。
デスクトップ上の[IP100FS]アイコンをダブルクリックしても、起動できます。
- 2 メニューバーの「オプション(O)」→「設定(S)...」をクリックします。
「ログイン」画面が表示されます。
- 3 「[ユーザーID]」欄に「admin」、 「[パスワード]」欄に「admin」を入力し、〈ログイン〉をクリックします。
「設定」画面が表示されます。




- 4 表示された画面で、使用するサイトなどを設定します。
※ 各設定項目について、詳しくはIP100FSのヘルプをご覧ください。

USBキーについてのご注意

- ◎ 下記の操作には、USBキーの装着が必要になります。
 - インストールするとき
 - IP100FSを起動するとき
- ◎ USBキーをパソコンに取り付けた状態で再起動やシャットダウンすると、データの消失や故障の原因になることがあります。
 - パソコンを再起動、またはシャットダウンするときは、USBキーを取りはずしてください。
 - 使用するサイトを設定したあとは、USBキーを取りはずした状態で運用してください。

4. ご参考に

USBキーを取りはずすときは

- ① タスクトレイの「[ハードウェアの安全な取り外し]」アイコンをクリックし、 「[CDドライブ(F):CDMemory-ROMの取り出し]」をクリックします。


2 クリック

1 クリック
- ② もう一度、タスクトレイの「[ハードウェアの安全な取り外し]」アイコンをクリックし、 「[REMOVABLE(G:)]」の取り出しをクリックします。
※ タスクトレイにアイコンが表示されない場合は、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご覧ください。
※ 表示されるドライブ名(上図の(F)や(G))、USBキーの取りはずしかたは、ご使用のパソコンにより本書の記載と異なることがあります。
- ③ 「[ハードウェアの取り外し]」画面が表示されたら、USBキーを取りはずします。

アンインストールするときは

- ソフトウェアを終了してから、下記の手順でアンインストールします。
※ 管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。
- ① 〈スタート〉(ロゴボタン)→[コントロールパネル]の順に操作します。
 - ② [プログラムのアンインストール]をクリックします。
 - ③ [Icom IP100FS]を選択して、[アンインストール]をクリックします。
 - ④ アンインストールの確認画面が表示されたら、〈はい(Y)〉をクリックします。
 - ⑤ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

再インストールするときは

上記の手順で、アンインストールしてから、「2. IP100FSのインストールについて」(手順2～8)の操作で表示される画面にしたがって、もう一度インストールします。
※ 管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
アイコム株式会社の著作物の全部、または一部を無断記載、複写およびいかなる方法による複製も禁止します。
本プログラムおよび本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。